

# わらわへ夢をいかに手に抱いて

スマイルハートプラン〜障害者(児)支援団体の紹介〜

vol.3

「地域に愛される……」

小規模作業所「ハウスにこここ」を知っていますか？

ハウスにこここが小規模作業所として開所して7年が経ちました。知的障害者に働く場を見つけないと願う親の強い思いが、七尾地区手をつなぐ育成会の力で実現し、今日に至っています。この間多くの支援者の温かい応援と地域の理解や優しい言葉かけがあつてこそです。

開所時は6名でスタートし、現在8名が仲間と共に作業をしています。午前はアルミ缶作業や箱折作業を行い、午後からは創造的活動を取り入れながらやる気、根気、楽しむ心を忘れず、「出来る」「出来た」が増す事を目指し活動中です。



ハウスにこここへようこそ

創造的活動には、和太鼓、絵画教室、農園での野菜作り、調理実習、軽スポーツ、製品づくり、四季の行事など、多くの人たちと交流しながら楽しんでいきます。

そして自分は間違いなく社会の一員である事を感じ、幅広くチャレンジして欲しいと願っています。

近年、障害者福祉の流れは施設から地域の中へと変わり始めています。今後とも地域の人々に愛されるように利用も、職員も努力していきます。それがハウスにこここの役割だと思っています。

また、今年4月1日からスタートした障害者自立支援法においては10名以上の利用者が必要です。

そこで、ハウスにこここを利用してみたいという方を募集しています。ぜひ一度、見学に来てください。お待ちしております。

小規模作業所 ハウスにこここ  
大和町又部17の8

☎52-5753

「スマイルハートプラン」とは、笑顔で支え合う、ともに生きる心を重視した「七尾市障害者計画」の通称名です。

## ひと・人・ヒト



若林 里穂 ちゃん (奥)  
わかばやし りほ

坂下 真緒 ちゃん (手前)  
さかした まお

映画「釣りバカ日誌17」七尾市ロケに家族でエキストラ参加。

人気映画の舞台に能登が選ばれたという事で、何かの記念になればと思いい家族、親戚と気軽な気持ちでエキストラに参加された坂下さん・若林さん親子。

しかし、いざ撮影となると予想以上に大変だったようで、天候により、直前まで撮影日が変わる可能性があったり、映画が、夏の設定のため、夏服での撮影に子どもたちが風邪をひかないか心配したり、何時撮影に入るのか分からないまま、控え室で長い時間待ちたり、付き添いのはずがエキストラに参加したり…(応募は4人だったのに、参加は5人になったそうです)。

しかも、撮影はしても編集でカットになることが多いらしく、実際に映画に映っているかどうか…。それでも、一瞬ですがハマちゃんこと西田敏行さんを見ることができて嬉しかったそうで、夏に公開される映画で、自分たちの地域がどのように映っているのか、知っている人が映っていないかなど、今から、楽しみにされています。

